果てしなき蒼空（1952）

THE BIG SKY

メディア 映画
ジャンル ドラマ　西部劇
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 121分
初公開日 1953/04/27
公開情報 ＲＫＯ

【解説】

Ｄ・ティオムキンの雄然と、しかし穏やかなテーマが被さり、心なしかそっと始まる感のある、これは西部劇ではなくアメリカ北西の開拓劇。未開の森林地帯を舞台に展開する狩人たちの物語だ。彼らに対する作者の憧れが和やかに伝わり、劇的な盛り上がりには欠けるが、決して力のない作品ではない。セント・ルイスからミズーリ河を遡り、毛皮のために獣を撃つ小集団の頭セブ（ハニカット）を訪ねる甥のブーン（マーティン）と旅の途中出会ったジム（ダグラス）は、彼らと行動を共にし、敵対する大商会がテリトリーとする流域の更に千マイル上流のブラックフット族との交易に向かう。誘拐されたのを奪還した、同族の酋長の娘ティール・アイが同乗し、ジムとブーンの彼女をめぐる三角関係もそこはかとなく描かれ、いい雰囲気（普通ならここでこれみよがしなドラマを盛るはずなのだが、あえてそれをしないのだ）。ダクラスはいつもの自己主張を完全に殺して、ジョン・ガーフィールドを想わす精悍な二枚目半のマーティンを立てて、その恋も譲ってしまう役柄。物足りなくも、この薄ぼんやりした感じのダグラスは悪くない。さて、ティール・アイの花婿となったブーンも一度は帰りの船に乗るのだが、最後には思い直し、来シーズンの再会を約して彼女のもとへ舞い戻っていく。いわば、別離シーンが間を置かず二度繰り返される錠破りのエピローグがあるのだが、この別れの連なりが時を経て想い起こすと、すこぶる印象的なのである。雄大なロケ撮影と同じく、セットでの霧にまかれる船の描写なども秀れたハーランの撮影。全篇に漂うケイジャン（フランス人移植者）文化もよいエッセンスとなっている。

【クレジット】

監督	ハワード・ホークス	Howard Hawks
製作	ハワード・ホークス	Howard Hawks
原作	Ａ・Ｂ・ガスリー・Ｊｒ	A.B. Guthrie Jr.
脚本	ダドリー・ニコルズ	Dudley Nichols
撮影	ラッセル・ハーラン	Russell Harlan
音楽	ディミトリ・ティオムキン	Dimitri Tiomkin
出演	カーク・ダグラス	Kirk Douglas
	デューイ・マーティン	Dewey Martin
	エリザベス・スレット	Elizabeth Threatt
	アーサー・ハニカット	Arthur Hunnicutt
	バディ・ベア	Buddy Baer
	ハンク・ウォーデン	Hank Worden

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.